

# 平成31年度 北海道釧路明輝高等学校 学校教育目標等について

## 学 校 教 育 目 標

未来の扉を開く、創造性豊かな人間の育成

- (1) 知性を磨き、未来を創造する人間
- (2) 徳性を高め、社会に貢献する人間
- (3) 心身を鍛え、果敢に行動する人間

### 1 育成を目指す資質・能力

- (1) 社会で生きる学力の基となる資質・能力～主体性、基礎学力、思考・創造力、表現・発信力、言語能力
- (2) 豊かな心の基となる資質・能力～協働力、寛容さ、社会性、規範意識、メタ認知力、チャレンジ力
- (3) 健全な心身の基となる資質能力～自律性、自己理解・管理能力、危機管理能力

### 2 重 点 目 標

- (1) 社会で生きる学力の育成～基礎・基本を確実に身に付け、主体的に学ぶ力を育てる。
- (2) 豊かな心の育成～礼儀・礼法を確実に身に付け、豊かな人間性と社会性を育てる。
- (3) 健やかな身体の育成～基礎体力を確実に身に付け、自ら進んで健康の保持増進に努める態度を育てる。
- (4) 進路目標の実現～基礎的・汎用的能力を確実に身に付け、社会的・職業的自立を図る態度を育てる。

### 3 教育課程編成の方針

- (1) 生徒一人一人の能力や適性、進路希望等に応じた選択科目や学校設定科目を設定し、ガイダンスや面談機能を充実することにより、個性の伸長を図るとともに、教科・科目、総合的な学習の時間などの教育活動において、課題を設定し追究するなど主体的な学習活動を効果的に展開することのできる教育課程の編成・実施に努める。
- (2) 生徒が主体的に問題を解決するとともに、安全に対する意識を高め、社会規範やルールを尊重する心を育むことのできるよう、ホームルーム活動及び学校行事、生徒会活動の充実を図ることのできる教育課程の編成・実施に努める。
- (3) 社会で求められる基礎的・汎用的能力を育成することのできるよう、地域の教育資源を活用しつつ、多様な人々と関わり、協力して教育活動を展開することのできる教育課程の編成・実施に努める。

### 4 指導上の重点事項

学 習 指 導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒の能力や多様化する進路希望等に対応する教育課程の柔軟かつ適切な編成・実施を目指す。</li> <li>○ 全体指導及び個別指導の充実を図るとともに、問題解決能力を高めるため、教科を横断した指導を踏まえた授業改善を目指す。</li> <li>○ 生徒の能力や特性を的確に捉えながら、生徒が自ら学ぼうとする意欲や態度の醸成に努め、基礎・基本の定着を目指す。</li> </ul>
生 徒 指 導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会や集団の一員として社会規範を尊重する態度の育成に向けて、ホームルーム活動や学校行事等の充実を目指す。</li> <li>○ 基本的な生活習慣やマナーの確実な定着を図るとともに、いじめを絶対に行わないことや他者の存在及び自らの生命を大切にせる教育活動の充実を目指す。</li> <li>○ 生徒を取り巻く今日的な諸課題を適切に解決できる能力を育成する教育活動の充実を目指す。</li> </ul>
進 路 指 導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 変革する社会情勢を見据え、正しい勤労観・職業観や社会性の育成に向け、情報発信や面談指導を充実し、進路意識の高揚を目指す。</li> <li>○ 将来必要とされる、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成に向け主体的に取り組むことのできる教育活動の充実を目指す。</li> <li>○ 積極的に関係機関と連携するなど、地域との連携・協働体制の構築を目指す。</li> </ul>
健 康 安 全 指 導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒の健康・体力保持増進に向けた体育的・保健衛生的教育活動の充実を目指す。</li> <li>○ 交通事故や自然災害等、予測される危機・危険に適切に対応できる能力を育成する教育活動の充実を目指す。</li> <li>○ 教育相談体制の充実を図り、生徒一人一人が安全で健康な学校生活を送ることのできる教育環境の充実を目指す。</li> </ul>